

院内食事基準一覧

一般食

	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	塩分(g)	対象年齢	
				男	女
常食Ⅰ	1800～2000	70	7.5未満	12～89歳	12～14歳
常食Ⅱ	1500～1800	65		90歳以上	15～49歳
常食Ⅲ	1500未満	60			50歳以上
学齢食Ⅰ	1700～1900	65		10～11歳	10～11歳
学齢食Ⅱ	1500～1700	60		6～9歳	6～9歳
妊産婦食	2000～2200	75		※常食は年齢・性別ごとの参照体重を基準として数値を設定	
全粥	1600～1700	65	8未満	水分(ml)	
7分	1300～1400	60		1400～1600	
5分	1200～1300	60		1300～1400	
3分	900～1000	30			
流動	500～600	20	4未満		

	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	備 考
低菌食	1700～1800	70	生もの・牛乳・乳製品禁止。加熱調理した料理のみ提供する
ひまわり食	1500～1600	55～65	化学療法・放射線療法を行い、食欲が低下している患者対象
スープ食	100	3.5	食欲が低下している患者対象。スープのみ又は付加食を管理栄養士と患者で決める。 ※エネルギー・蛋白質量はスープのみの場合
セレクト食			食欲不振等で食べられない時のサポート食。管理栄養士と患者で内容を決める。
トライアル食			お試しで栄養補助食品を開始するサポート食。基本の内容が決まっている。
置き置き食(基本食・1食分)	490	16	検査や手術等で食事時間が遅れる場合、パン食で対応

	備 考
経管栄養食	経口以外の方法で食品の経腸栄養剤を使用する場合の食種。特別指示から栄養剤を選択

検査食

	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	備 考
ヨウ素制限食	1800～2000	60～70	35～50	甲状腺検査(アイソトープ治療)前の食事(ヨウ素含量の多い食品は禁止)
注腸検査食	720	33	7	低繊維食(eコロン使用) 塩分4.3g
CF食	1600～1700	70	25以下	低繊維食

嚥下調整食・軟菜食

嚥下調整食・軟菜食		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	水分(ml)	塩分(g)	コード	備 考
嚥下調整食	嚥下ゼリー食	400	15	700	3	1j	
	嚥下ペースト食	1300	50	1400	7未満	2-1	
	嚥下ムース食	1300	50	1400	7未満	2-2	
	ソフトきざみとろみ食	1500	60	1600	7未満	3	・全てのきざみ食に適応 ・とろみなしを選択可
軟菜食		1550	65	1800	8未満	4	・きざみ不可、一口大可 ・基準は主食粥300g

※詳細は別紙の「嚥下調整食一覧」を参照してください

幼児食・離乳食

幼児食・離乳食		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	対象年齢
幼児食	幼児食Ⅰ	1350	55	35	3～5歳
	幼児食Ⅱ	950	35	15	16ヶ月～2歳
離乳食	離乳初期	70～140	3～6	0.5～1	5ヶ月～6ヶ月
	離乳中期	300	10	1.5	7ヶ月～8ヶ月
	離乳後期	530	20	6.5	9ヶ月～11ヶ月
	離乳完了期	650	25	10	12ヶ月～15ヶ月

特別食

		エネルギー(kcal)	蛋白質	脂質	炭水化物	塩分(g)	備 考
エネルギー コントロール食	EC14単位	1120	エネルギー比 15～20%	エネルギー比 20～30%	エネルギー比 55～60%	7.5未満	対象疾患 ・糖尿病 ・肥満症 ・脂質異常症 など
	EC16単位	1280					
	EC18単位	1440					
	EC20単位	1600					
	EC22単位	1760					
	EC24単位	1920					
	EC26単位	2080					

*カリウム制限が必要な場合は特別指示から「+K制限」を選択

*蛋白制限が必要な場合は蛋白コントロール食を選択

*軟菜食指示の場合、食種選択から軟菜食を選択する

		エネルギー(kcal)	蛋白質	脂質	炭水化物	塩分(g)	備 考
エネルギー 塩分 コントロール食	EC14単位・塩分6g	1120	エネルギー比 15～20%	エネルギー比 20～30%	エネルギー比 55～60%	6未満	対象疾患 ・高血圧 ・心疾患 ・糖尿病 ・肥満症 ・脂質異常症 など
	EC16単位・塩分6g	1280					
	EC18単位・塩分6g	1440					
	EC20単位・塩分6g	1600					
	EC22単位・塩分6g	1760					
	EC24単位・塩分6g	1920					
	EC26単位・塩分6g	2080					

*カリウム制限が必要な場合は特別指示から「+K制限」を選択

*蛋白制限が必要な場合は蛋白コントロール食を選択

*軟菜食指示の場合、食種選択から軟菜食を選択する

		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	塩分(g)	カリウム(mg)	水分(ml)
蛋白 コントロール食	1200 蛋白30g食	1200	30	5～6未満	1500以下	制限なし
	1400 蛋白30g食	1400	30			
	1400 蛋白40g食	1400	40			
	1600 蛋白40g食	1600	40			
	1800 蛋白50g食	1800	50			
	2000 蛋白50g食	2000	50			
	2000 蛋白60g食	2000	60			
	2200 蛋白60g食	2200	60			

*カリウム制限不要の場合は特別指示の「K制限なし」を選択

*軟菜食指示の場合、食種選択から軟菜食を選択する

		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	塩分(g)	カリウム(mg)	水分(ml)	リン(mg)
透析食	透析食A	1500～1600	50～55	5～6未満	2000以下	800～900	制限あり 蛋白質(g)×15 以下
	透析食B	1900～2000	60～65		制限なし	1000～1100	
	CAPD食A	1300～1400	50～60				
	CAPD食B	1700～1800	60～70				

*主食が粥の場合、水分は増加、エネルギーは減少する

*カリウム制限不要の場合は特別指示の「K制限なし」を選択

*軟菜食指示の場合、食種選択から軟菜食を選択する

		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質	炭水化物	塩分(g)	備 考
妊娠高血圧食		1700～1800	65～70	エネルギー比 20～30%	エネルギー比 55～60%	7～8 未満	

*塩分7g未満の場合は、コメント入力

	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	塩分(g)	備 考
潰瘍食	1500～1600	60～70	35以下	8未満	粥300g
胃腸炎食	1400～1500	60～70	25以下	8未満	米飯150g、朝ヤクルト付

		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	塩分(g)	備 考
肝臓食	肝臓食[肝硬変]	1800～2000	70	40～50	7.5未満	対象疾患:慢性肝炎、代償性肝硬変 急性肝炎(回復期)など
	肝1400・蛋白40g食	1400	40	30～40	5～6未満	*アミノレバン・ヘパン 併用時に適応
	肝1600・蛋白50g食	1600	50	35～45	5～6未満	

*特別指示から「食道静脈瘤あり」を選択すると、硬い物・刺激物禁となる

*肝硬変食は軟菜食指示の場合、軟菜食の特別指示より「+肝臓」を選択し、病名を追加する

*肝蛋白制限食は軟菜食指示の場合、食種選択から軟菜食を選択する

		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	塩分(g)	備 考
脂質制限食	脂質制限・流動期	500～600	10～15	2以下	4未満	水分1400～1500ml
	脂質制限・3分期	600～700	10～20	4以下	5未満	
	脂質制限・5分期	700～900	20～30	6以下	5～6	対象疾患 ・膵炎 ・胆嚢炎 ・胆石症 など ・急性肝炎 ・慢性肝炎
	脂質制限・7分期	1000～1200	30～40	10以下	6～7	
	脂質制限・粥期	1300～1500	50～60	20以下	8	
	脂質制限・米飯期	1700～1800	70～80	30以下	8	

		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	塩分(g)	食物繊維(g)	備 考
低残渣食	低残渣・流動期	500～600	10～15	5以下	4未満	1.5以下	水分1300～1400ml
	低残渣・3分期	700～800	20～25	10以下	5未満	4以下	水分1400～1500ml
	低残渣・5分期	1000～1100	40～45	15以下	6～7	6以下	対象疾患 ・潰瘍性大腸炎 ・クローン病 ・腸閉塞 など
	低残渣・7分期	1200～1300	50～55	20以下	7～8	8以下	
	低残渣・粥期	1300～1400	55～60	20以下	8	8以下	
	低残渣・米飯期	1400～1600	60～70	20以下	8	10以下	

	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	鉄分(mg)	備 考
貧血食	1900～2100	75	50	14～15	鉄分強化食品付き

*軟菜食指示の場合、軟菜食の特別指示より「+貧血」を選択し、病名を追加する

	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	備 考
銅制限食	1800～2000	60～70	35～50	銅1.5mg以下

		エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	備 考
術後A食	A1(スープ)	100	3.5	2.5	上部消化管術後
	A2(3分)	550	10～20	4	
	A3(3分)	700	20～25	10	
	A4(5分)	1000	50	25	
	A5(5分)	1000	50	25	
	A6(7分)	1100	60	30	
	A7(全粥)	1300	65	35	
	A8(全粥)	1500	65	35	
6D 術後5回食	6D 5回食1(スープ)	100	3.5	2.5	上部消化管術後
	6D 5回食2(3分)	700	20～25	10	3日目より 主食 1/2量 朝昼補食付となる
	6D 5回食3(5分)	1050	48	20	
	6D 5回食4(7分)	1200	55	23	
	6D 5回食5(全粥)	1400	68	33	
	6D 5回食6(軟飯)	1600	75	35	
9D 術後5回食	9D 5回食1(スープ)	100	3.5	2.5	上部消化管術後
	9D 5回食2(3分)	550	10～20	4	4日目より 主食 1/2量 朝昼補食付となる
	9D 5回食3(3分)	700	20～25	10	
	9D 5回食4(5分)	1000	50	25	
	9D 5回食5(5分)	1000	50	25	
	9D 5回食6(7分)	1100	60	30	
	9D 5回食7(全粥)	1200	60	35	
	9D 5回食8(全粥)	1400	65	35	
	9D 5回食9(全粥)	1500	65	35	
術後B食	B1(流動)	500～600	20	10	下部消化管 肝臓 膵臓 } 術後
	B2(3分)	800～900	30	15	
	B3(5分)	1250	60	30	
	B4(7分)	1350	65	30	B1(流動)は 「スープのみ」も選択可 ※栄養価はA1(スープ)と同様
	B5(全粥)	1550	65	30	
	B6(軟飯)	1850	70	35	
術後C食	C1(5分)	1250	60	30	消化管以外の術後
	C2(7分)	1350	65	30	
	C3(全粥)	1650	65	45	
	C4(軟飯)	1900	70	50	
ライト食	ライト食1(5分)	500	15	6	大腸術後
	ライト食2(全粥)	1200	45	15	*ライト食1は昼食から開始 ライト食4は主食選択可
	ライト食3(全粥)	1250	55	20	
	ライト食4	1300～1500	60～70	35	
術後G食	G1(流動)	850～950	35～40		顎変形症術後
	G2(3分)	1300～1500	40～45		
	G3(5分)	1500～1600	50～55		
	G4(7分)	1650～1800	70		
	G5(軟飯)	1900	70		
	G6(米飯)	1900	70		